

## 生活保護利用者の「声」

年代	性別	世帯構成	昨年までの生活保護費の引き上げ等で、一番どこに影響が出ましたか？	3000～4000円引き下げられたら、何を削らざるを得ないですか？
50代	男性	単身世帯	食費を削った。1日3回から2回にしたり、安いもので済ませたり。	食費。もうご飯を食べないしかない。
40代	女性	ひとり親世帯	余裕のない生活を何年も続けているため影響がどこに出ているかは正直わからない。子どもの収入や児童手当があるため、保護費そのものは数千円しか入らない。その中で毎日生活していくことは本当に大変だし苦しい。	水光熱費と食費を削るしかない。暖房はエアコン。ファンヒーターを買えばいいと言われたこともあるが、灯油が必要。車がないので重い灯油を持ち帰ることができない。今年は特に寒い。糖尿病があるので食事にも気をつけるように主治医からはいわれるが、気をつけるだけの食事が取れない。カレーを作れば数日カレーを食べている。保育園に通う娘には給食で栄養を摂ってもらっている状態。
50代	男性	単身世帯	アパート備え付けのガスのエアコン、電気ストーブ、電気毛布。入浴中はエアコンを消す。ヒートテック下着を着て厚着するが、ヒートテック下着は高額。	なるべく自炊を心がける。フードバンクからもらう。障害加算があるから助かっている。坂の途中にある安いアパートのため、外出にはどうしてもタクシーを頼らざるを得ないが節約はできない。やりくりの大変さは経験してみないとわからない。行き詰まればどうなるかわからない。
60代	男性	単身世帯	食事を一日二食にして切り詰めたり、アパートのエアコンはあるが付けられないようにして過ごしている。病院に行く際のタクシー代の建て替えをしたが、申請しても戻ってこない。ケースワーカーに相談しても緊急で病院に行く以外は対象にならないと言われた。	消費税が上がる予定もあり、どうやって生きていけばいいかわからない。
60代	男性	単身世帯	昨年までは介護保険料は生保負担だったが年金から天引きとなって困る。冬季加算は1万円から7千円に減った。灯油利用を減らしている。基本暖房はコタツで寒い時だけ利用する。	食費です。
60代	男性	単身世帯	元から足りていなかったもので、これといって自覚しているものはないけれど、食事にしわ寄せが言っている気がする。1ヶ月の生活費は前から足りていない。ご飯にお湯をかけて食べることが増えた気がする。	日用品は削りようがないので食事を削るしかないと思っている。二年前に不規則な食生活から体調を崩した(重度の便秘症とそれによる痔)。それ以降三食きちんと取ろうと思ってやりくりをしてきた。もらえるお金が減るとすれば削るのは食事しかない。お湯をかけてご飯を食べることが多くなってまた具合を悪くすることになるかも。もうあんな痛い思いはしたくない。
80代以上	女性	単身世帯	暖房といってもストーブ一台でのいでの状態だが、日中はできるだけ服を着込んで布団を被って暖を取っている。食費に費やすのが精一杯で衣料品等はまったく買えていない。我慢できるところはすべて諦めている。	現在も食費と病院へ行くためのタクシー代を支払うだけで精一杯。これ以上削るところがない。カツカツで生活しているため引き下げられたら大困り。

年代	性別	世帯構成	昨年までの生活保護費の引き上げ等で、一番どこに影響が出ましたか？	3000～4000円引き下げられたら、何を削らざるを得ないですか？
60代	男性	ひとり親世帯	食費を抑えた。コンビニなどは高くてものを買えない。スーパーで安くなったものを買うようにしている。 入浴の回数を減らした。(週1回)。知人は1～2月でも水風呂に入っている人がいるくらいだ。	間食、ポテトチップなどをやめる。タバコなど嗜好品をやめる。具合が悪くなってもタクシーを使わない。
50代	女性	ひとり親世帯	物価が高くなって特に野菜が昨年秋からびっくりするほど高く、育ち盛りの子供がいるから食べさせたくてもなかなか買えないので切ないです。	食費、灯油代。泣くほど切ないです。
70代	男性	単身世帯	1000円でたくさん買えた。今は値引き品は一般の人でも買っている。着るもの、食べるもの我慢してきた。 病気の関係で健康に大きく影響。バランスのとれた食事になりたい。	食事の部分減らすしかない。体に影響。 着るものはどうにかなる。
40代	男性	単身世帯	すべて節約している。電気代が払えず月々の支払いが遅れてしまう。食べ物を買えない。	一番は食費を削らないと生活できない。 野菜が高くて買えない。栄養が偏ってしまう。まともに食事ができない。
50代	男性	単身世帯	生活全体に影響がある。今は、電気もガスも使わず昼は家にいない生活。夜寝るだけ。 受給(灯油の)がもらえなくなった。食事2食ですませている。	今より削りようがない。削るとしたら電気・ガスなどの光熱費・食費になるだろうが、今だってギリギリでやってるんだから…電気だって食材だって値上がりしているんだからやっていられないよ…。
60代	女性	単身世帯	食事が一番困る。やりくりしている。今も、食べるものを減らして少なめに食べている。常会費を毎月少しためて支払ったりしている。	やはり食費。
60代	男性	単身世帯	暖房を助けるために食費をおさえている。3→2食へ。1月は1食だった。2月はどうなるか。 灯油×→電気ストーブあったまりの、ガススプリング(すすめられた)レンタルしている2万～2万ちょっといく→今3万ちょっとだったか…。朝頭痛い。室温-4℃。毛糸の帽子をかぶるが、昼はケアセンターで貴重な1食。切り餅やラーメンお弁当も高くなった。	電気代…日が暮れたら寝る。 やはり食費か。今まではお弁当だったのに12月からやめた。 外出とお金使う→こもりがちに。 今月は行きたいところへ出かけていない。交通費かかる。
40代	男性	夫婦二人	電気を使う量を減らした。	食費を減らすしかない。あとは水光熱費を減らすしかないが、どうすればいいか。もう減らすところはない。今でもお風呂につかるのは週1回。
70代	女性	単身世帯	灯油は購入が大変なので電気だけで暖を取っている。ストーブを使うと電気代が高くなるのでこたつだけにしている。それでも今年は寒くて何年もひいていなかった風邪をひいた。ストーブを使わないので部屋が寒く、風呂も控えている。	節約をしているので何を削ればいいのかわからない。障害者加算があるから(心臓3級)なんとかなっているがとても困るだろうと思う。